

開講期	2025年度前期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	5609 映像制作基礎1			開講形態（隔週 偶数＝隔週2コマ）	週間授業
種別	人数制限(抽選)			定員	15
履修可能学年	全学年履修可	重複履修	×	全学開講	○
曜日時限	木曜3限				
教室	E302(メディア室 6)				
代表教員	飯田 基晴				
担当教員	飯田 基晴				
テーマと到達目標	スマートフォンの普及により、誰もが高画質な動画を気軽に撮れる時代になりました。ですが、これまでに撮影や編集、映像表現などを学ぶ機会がありましたか？ 本授業ではスマートフォンやデジタルカメラ、ビデオカメラ、マイクや三脚等の機材を使った基本的な撮影技術と、Adobe Premiere Proを使ったビデオ編集を学びます。後半には少人数での作品制作を行い、楽しみながら映像制作、映像表現の基礎を身につけることを目指します。				
概要	作品の撮影や編集は、授業時間内で終わられるとは限りません。授業外に行うこともあります。また授業で撮影や編集の課題を出します。実技科目なので、受講生の理解度を見ながら内容を調整していきます。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員（複数の教員が担当する場合のみ記載）	授業方式
第1回	スマートフォンを使った静止画撮影、他者紹介				対面授業
第2回	スマートフォンを使った動画撮影と編集				対面授業
第3回	デジタル一眼レフカメラを使った写真撮影の基礎				対面授業
第4回	家庭用ビデオカメラによる動画撮影の基礎①				対面授業
第5回	家庭用ビデオカメラによる動画撮影の基礎②				対面授業
第6回	業務用ビデオカメラによる動画撮影の基礎				対面授業
第7回	編集ソフト・Adobe Premiere Proの使い方・初歩				対面授業
第8回	音声収録の基礎、インタビュー撮影の実践				対面授業
第9回	企画相談、編集ソフト・Adobe Premiere Proの使い方				対面授業
第10回	チーム分け				対面授業
第11回	チームによる撮影①				対面授業
第12回	チームによる撮影②、編集①				対面授業
第13回	チームによる撮影③、編集②				対面授業
第14回	チームによる編集③				対面授業
第15回	作品上映会、授業振り返り				対面授業
成績評価の基準	出席と授業への参加姿勢、授業内の課題制作で評価				
履修にあたっての留意事項	定員15名。昨年度の「映像制作基礎【1】」「映像制作基礎【2】」の単位取得者は履修できません。撮影機材は学科所有のものを使い、編集はメディア室のMacか、各自が所有するパソコンで行います。 「地域・同時代を撮る」や「映像制作研究ゼミ」の受講を考えている学生は、ぜひ本授業を履修してください。 私自身、長らく映画・映像制作に取り組んできました。この授業は、実務経験のある教員による授業です。その経験を生かした技術をレクチャーします。				
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細					
【種別】人数制限（抽選）授業の優先条件	T学科の低学年から順に優先				

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用	SDカード（撮影用・64GB以上・1,000円～）、イヤホン（撮影・編集用・1,000円～）、ポータブルSSD（編集用・USB接続・250GB以上・exFATでフォーマット・3,000円～）※初回授業時に詳細を説明します。		
教科書		教科書(ISBN)	
参考文献	「大学生のための動画制作入門 言いたいことを映像で表現する技術」黒岩亜純・宮徹著/2017年/慶応義塾大学出版会	参考文献(ISBN)	